

KYUSHU UNIVERSITY ITO CAMPUS

GUIDEBOOK 2018

九州大学伊都キャンパスガイドブック 2018



KYUSHU UNIVERSITY ITO CAMPUS

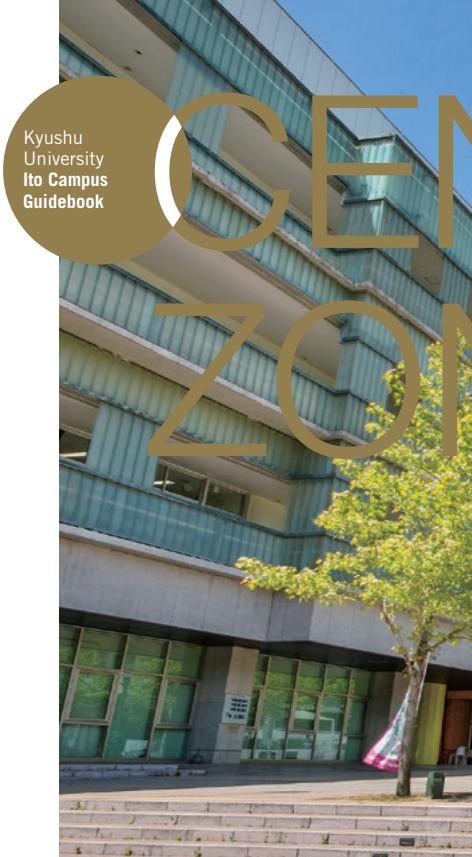
2018年秋、
ついに完成。

伊都キャンパスの移転は2005年に開始されましたが、それ以前から、21世紀を生き続けるキャンパスの創造を目指してキャンパスづくりが行われてきました。世界的レベルの研究・教育拠点形成に相応しい施設の整備はもとより、景観資源として自然地形を残すよう環境との共生に配慮し、地域に開かれた魅力的なキャンパスとなるよう様々な工夫が施されています。このガイドブックでは、それぞれの特色を持つ3つのゾーンに加え、テーマに応じた魅力的な施設等を紹介します。



CONTENTS

■ CENTER ZONE センターゾーン	03	● 買う。 ピッグオレンジ Q-shop 皎皎舎 九大生協売店 [ウェスト5・2号館、イースト1号館]	22
■ WEST ZONE ウエストゾーン	05		
■ EAST ZONE イーストゾーン	07	● 動く。 総合体育館 多目的グラウンド 弓道場 野球場・陸上競技場 松濤鍊成場 屋内プール [総合体育館] 課外活動施設Ⅰ・Ⅱ キャンパス・コモン	23
● 学ぶ。 椎木講堂 総合学習プラザ イースト1・2号館 センター1・2号館 ウェスト1～5号館 西講義棟 亭舎 中央図書館 SALC [センター1号館] 情報学習プラザ [ウェスト1号館] 嚙鳴天空広場 [センター2号館]	09		
● 探究する。 カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所 (I²CNER) 次世代燃料電池産学連携研究センター (NEXT-FC) 共進化社会システムイノベーション施設 加速器・ビーム応用科学センター 船舶海洋性能工学実験棟 惑星微量有機化合物研究センター [ウェスト1号館] 工学系実験施設群 超顕微解析研究センター [超高压電子顕微鏡棟] 理系図書館 植物圃場施設 建築構造実験棟 カイコバイオリソース研究施設	13	● 住む。 伊都協奏館 ドミトリーⅠ～Ⅲ 伊都ゲストハウス	25
● 食べる。 Oasis(クアシス) [センター2号館] ピッグさんど ピッグリーフ E-café [西講義棟] 九大あかでみくらんたん ピッグどら アグリダイニング [ウェスト5号館] ピッグスカイ L-café [イースト1号館] ピッグオレンジレストラン レストラン「ITRI・ITO(イトリー・イト)」 [椎木講堂] 中国家庭料理 天天 [稻盛財団記念館] 童夢カフェ [パブリック2号館] 童夢カフェ [中央図書館] Libca(リブカ) [理系図書館]	19	● 逢う。 日本ジョナサン・KS・チョイ文化館 九大ゲートブリッジ 稻盛財団記念館	26
		● ITO CAMPUS MAP 伊都キャンバスマップ	27
		● 見学について	29
		● ACCESS アクセス	30
		(00) — P.27 ITO CAMPUS MAPの番号	



椎木講堂 (63)

創立100周年を記念し、実業家の故・椎木正和氏の寄附によって建設されました。最大3,000人収容が可能な「コンサートホール」、オープンスペースである「ガレリア」(写真下)並びに管理棟から構成され、学術芸術文化の拠点として様々な行事が行われる本学のランドマークです。

センター1・2号館 (59) (60)

主に学部1年生が全学教育である「基幹教育」を学ぶ施設。渡り廊下とともに施設間の円滑な移動と学生の交流を支える大屋根を架けています。



CHECK POINT! 見学の見どころ

1 山川健次郎初代総長の出身地である福島県会津若松市から寄贈いただいた胸像。就任時(1911年)に行った訓示から、「修養が広くなければ完全な士と云ふ可からず」という建学の精神が刻まれている。文字は書道部の学生によるもの。2 大学と社会のインターフェイスとなる情報発信拠点施設。キャンパスの見学案内、大学紹介DVD上映を実施。ネーミング・形状はこの地がみかんの産地であったことから。



1 山川初代総長胸像



2 ビッグオレンジ

INTER
NE

大学の顔となる メイン・エントランス。

「基幹教育」を学ぶ施設や事務局等が立地するセンターゾーン。キャンパスを東西につなぐ移動空間「キャンパス・モール」を挟み、研究教育施設、学生のための生活支援施設と課外活動施設を配置しています。開放的で透明感のある外装デザインが、学生のアクティビティを生み出し、訪れる人々を迎えてくれます。鮮やかな色彩は、出会いや集いを誘発して中心的なオープンスペースとしての役割を演出します。



「基幹教育」を担当する教員の教育研究や、大学執行部と事務局との連携強化を目的に設置されました。



WEST ZONE

東西に連続する 大規模な教育研究棟群。

工学系の教育研究棟並びに実験施設から、理・数理学系及び農学系教育研究棟や理系図書館などが設置されているウエストゾーン。広範囲にある様々な施設間のつながりや周辺の山並みとの調和に配慮されるとともに、各研究棟は講義や特殊実験、研究などのアクティビティに応じた効率的な配置となっています。

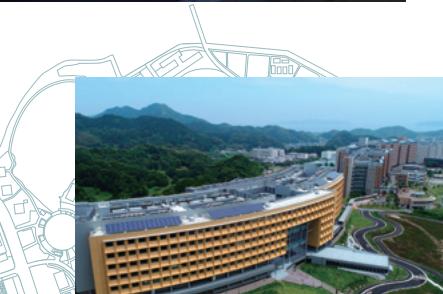
生物多様性保全ゾーン (16)

キャンパス周辺の豊かな自然環境との調和を図るために、「種を消失させない」、「森林面積を減らさない」という目標を掲げ、全体約272ヘクタールのうち約100ヘクタールを緑地として保全。「幸の神」と呼ばれる湧水を含む沢地を「生物多様性保全ゾーン」として、移植の実施、希少種をはじめとする野生動植物の保全を図っています。

ウエスト1～4号館

29 30 31 32

ウエスト1号館は理学系や数理学系、2～4号館は工学系の教育研究施設です。エントランスホールなどには様々な展示やアートが設置されています。



ウエスト5号館 28

農学系の教育研究施設。稲穂の色をイメージした外観と、多様な活動の場として利用できる主要エントランスホール3カ所の2層吹き抜け空間が特徴です。



CHECK POINT! 見学の見どころ

1 伝統的な漆芸技法を用いて、伊都の自然・歴史・文化などをイメージし創られたアート。(作家:栗本夏樹 京都市立芸術大学教授)

2 昭和21(1946)年、工学部岡本要八郎博士が、島根県馬谷城山鉱山にて発見。3 ウエスト2号館2～11階までの吹き抜け(40.6m)を利用して設置した、物理学者フーコー発明の振り子。地球の自転を間接的に体感できる。4 人々の豊かな生命力とエネルギーを伝える五木石。中央の通路は国際的な知の拠点である伊都キャンパスを象徴。(作家:田甫律子 東京芸術大学教授)



1 漆のアート「祭物(さいもつ)」1995



1 漆のアート「華鬘(けまん)」1986



2 日本一大きい水晶



3 フーコーの振り子



4 石のアートQIAO(チャオ)

*作家の肩書きは制作当時

FEAST ZONE



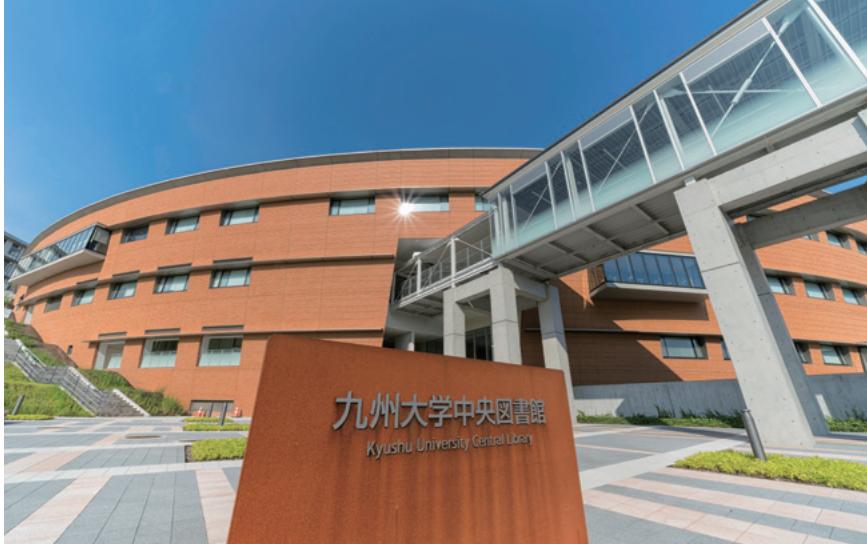
多様な交流と開放感は、
新キャンパスの象徴。

移転事業最終ステージで完成を迎えたイーストゾーンは、国内大学では最大規模の図書館、人文社会学科系の施設群で構成されています。図書館の屋上を文系のキャンパスとして機能させるデザインが特徴的で、メインとなる部分には自動車やバイクを排除し、人が主体の空間が形成されています。展望展示室からは、キャンパスを含め、周囲の環境を一望できます。

イースト1・2号館

80 81

人文社会科学系の8部局が入居し、多様な活動・交流を行っています。建物の外観は、博多織・五色献上になぞらえた色彩計画が施されています。



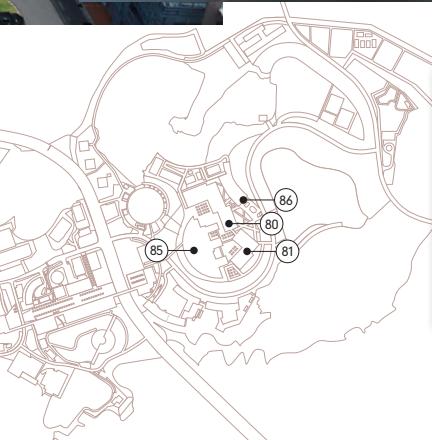
中央図書館 ⑧5

260万冊を超えるコレクションにアクセスできる国内最大規模の大学図書館。主体的な学び・世界水準の研究を創出し、地域社会や世界とつながる大学の扉もあります。



石ヶ原古墳跡展望展示室 [イースト1号館] ⑧0 ⑧6

石ヶ原古墳が所在していた位置・標高にあわせて設置された展望展示室。石ヶ原古墳の墳丘断面剥ぎ取りを展示している他、伊都キャンパス及び周辺の遺跡や古墳の紹介を行っています。展望展示室からは、センター及びウエストゾーンを一望でき、反対側からは海や福岡タワーなども臨むことができます。



CHECK POINT! 見学の見どころ

比較社会文化研究院、言語文化研究院所有の展示。歴史に関する資料や研究紹介の他、伊都キャンパス周辺の昆虫標本、身近に生息する絶滅危惧種(カブトガニ)の標本、並びに埋蔵文化財や地質に関する資料なども展示している。



イースト1号館1階インナーモール展示 ⑧0

学ぶ

伊都キャンパスでは、「優れた思索を涵養し、学問的対話を促し、豊かな人間性を培う、真理探究の場」に相応しい環境を形成しています。各ゾーンには、大小様々な講義室はもちろん、自主学習スペース、ディスカッションや交流のためのスペースなどが設置されています。



椎木講堂 ⑥3

最大3,000人収容可能なコンサートホールでは、一部を講義室としても活用できるほか、本学のランドマークとして、入学式などの主要行事や学会、演奏会、展示会等学内だけでなく一般の方にも広く利用いただける施設としています。



総合学習プラザ ③6

1階に学生や教職員がリフレッシュできる中庭(写真)を設けています。屋上には、高層棟からの景観に配慮し建物熱負荷の低減を図るために散策空間も設けられています。



ウエスト1号館から5号館までの理・工・農学系教育・実験研究棟には、大小様々な講義室が設置されています。これらの講義室は低層階に配置する一方、研究室は高層階に配置し、静かな環境で研究に専念できるように工夫されています。

西講義棟 ⑳

工学系の共通講義棟。ウエスト4号館と渡り廊下でつながっており、1階にはE-café(19ページ参照)も設置されています。



イースト1・2号館 ⑧〇 ⑧一

イーストゾーンには大講義室Ⅰ、Ⅱ、複数のプレゼンスペースなど、多様な交流と空間利用が許容される開放的なオープンスペースを設けています。写真はイースト1号館の円形講義室。



センター1・2号館 ⑤九 ⑥〇

1号館には各教室のほか、学生のキャンパスライフをサポートする事務機能と情報学習室を設けています。2号館には各教室と、1階にはカフェテリア「Oasis(クアシス)」(19ページ参照)のほか、約200人の学生が利用できる学習・交流スペース「営鳴天空広場」(12ページ参照)を併設しています。



亭々舎 ⑦〇

学生や教職員が自由に使える憩いの場(平日8~16時)。福岡県産木材で造られ、夏でも涼しく木の香りが漂うリラックス空間です。名称は、旧制福岡高校を起源とする旧六本松キャンパスの学生集会施設「亭々舎」を継承しています。卒業生有志による新亭々舎プロジェクト(九大OB相談のる研主催)への寄附と、九州大学生活協同組合からの寄附により建設されました。

SALC [センター1号館] ⑤〇

自主的な英語学習をサポートする施設です。日本人・外国人スタッフが英会話、TOEFLやIELTSなどの試験対策、英字新聞や雑誌、書籍の閲覧サポートをしています。留学について相談したいときにはここで経験者の話を聞くことができます。

中央図書館 ⑧〇

開架200万冊にも及ぶ膨大な資料に囲まれた空間では、100年の歴史の中で集積してきた広大な知の世界に触れながら、学習スタイルに応じて様々なデザインの机や椅子を選んで学習することができます。





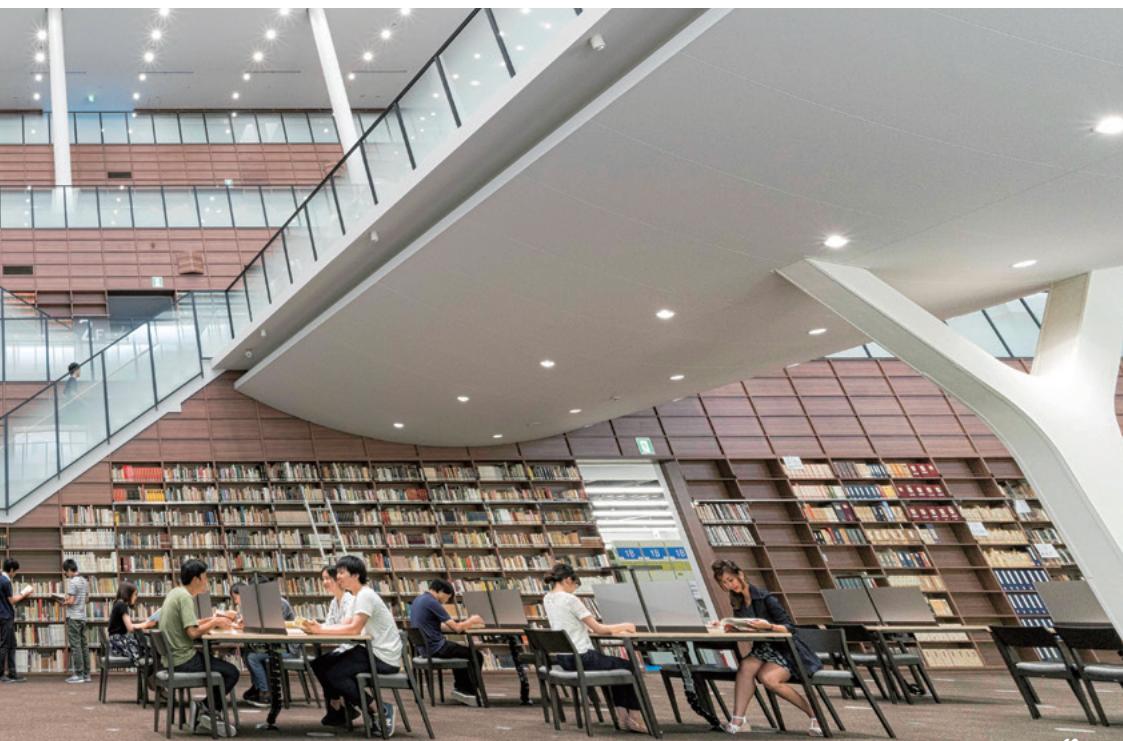
情報学習プラザ [ウェスト1号館] ③2

ウェスト1号館にある学習スペース。壁は一面がガラス張りで、センターゾーンの先に広がる青い空と緑の山々、美しい景色を眺めながら学ぶことができます。夜は建物の明かりで、別の表情を見るることができます。



おうめい 嚙鳴天空広場 [センター2号館] ⑥0

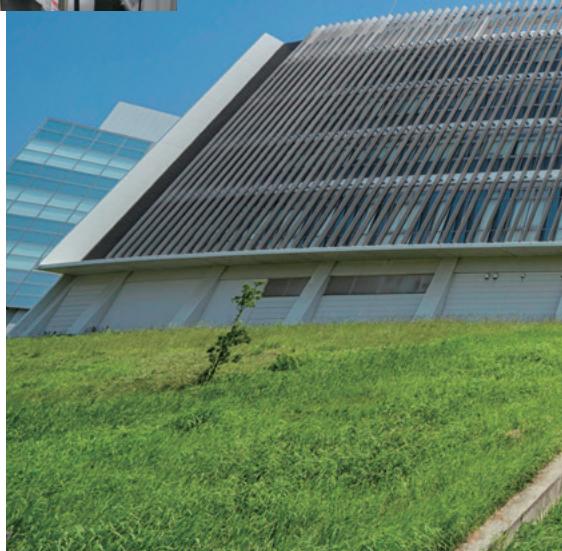
センター2号館4階にある、学習・交流用のスペース。留学生向けの就職相談窓口も設置しています。





カーボンニュートラル・ エネルギー国際研究所 (I²CNER) (76) (77)

低炭素社会の実現を目指とした国際研究施設。世界トップレベルの科学者が分野を越えた研究を行っています。



次世代燃料電池 産学連携研究センター(NEXT-FC) (78)

次世代燃料電池の本格的な普及を目指し、企業や行政との緊密な産学官連携の研究を行っています。写真は燃料電池自動車と大型燃料電池発電システム(250kW級)。



探究する。

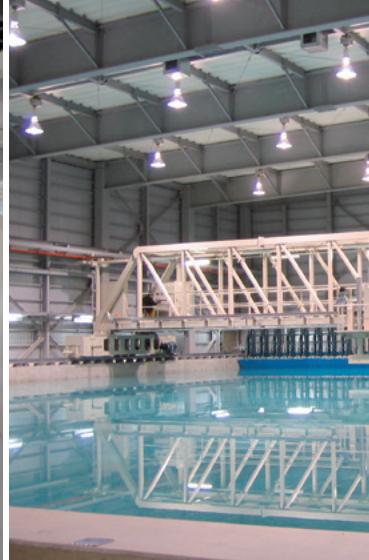
伊都キャンパスには最新の研究設備と研究に集中しやすい環境があり、多くの研究者達が日々世界トップレベルの研究を行っています。また、民間企業などの外部機関と受託研究や共同研究を積極的に行い、大学が持つ全てのリソースを最大限活用しながら社会に還元するため産学官連携を重視しています。





加速器・ビーム応用科学センター ⑧

量子ビームを用いた教育、および原子核科学に代表される基礎科学からエネルギー工学や生命科学に及ぶ広範囲の研究の拠点として設置されたセンターです。FFAG加速器とタンデム加速器(写真)、およびガンマ線照射施設からなり、タンデム加速器で、113番元素「ニホニウム」の更に先の新元素発見に必要な検出器開発が行われています。



船舶海洋性能工学実験棟 ⑨

船舶や海洋構造物等の浮体の運動とそれらに働く流体力を計測可能な船舶運動性能試験水槽。国内最大級の同水槽並びに国内最速級の高速回流水槽を併せ持つ大学は日本では唯一です。

惑星微量有機化合物研究センター〔ウェスト1号館〕 ⑩

惑星微量有機化合物研究センターには、地球上での汚染を最小限にするために不可欠なクリーンルームを完備しています。2020年のはやぶさ2探査機帰還時には採取したサンプルを分析する予定です。



工学系実験施設群 ⑪

流域システム工学研究室による環境再生プロジェクト(写真)。大学と地元と行政とが協働で進めるこれらのプロジェクトでは、研究室で作成する水理・景観模型が活躍します。



超顕微解析研究センター【超高圧電子顕微鏡棟】④

世界屈指のオメガ型電子分光装置並びにSDD型X線検出器を装着した超高圧電子顕微鏡。超顕微解析研究センターでは数々の最新鋭装置を導入し、広く学内外の研究者に対して先端的な電子顕微鏡装置群の利用とサービスを提供しています。



CHECK POINT! 見学の見どころ

1 大正11(1922)年、AINSHUTAIN博士が来学した際に撮影された写真。2 石川県播磨重工業(株)から寄贈された重さ6トン、5.1m×3.1mのストック型碇。敷石は箱崎キャンパスの旧造船学教室御影石。3 工学部所有の教育・研究上価値の高い史料・機器等約60点を一般公開するための展示室。4 理学・数理学系・総合研究博物館の展示。科学の基礎・基本を振り返ることができる。



1 Aインシュタイン博士来学時の写真



2 造船学教室の大碇(西講義棟そば)



3 工学部百周年記念展示室



4 ウエスト1号館エントランスホール展示

理系図書館 (38)

コンセプトは「滞在型図書館」。多様な学習スペースを設け、軽食を提供するカフェ(Libca)を併設しています。



植物圃場施設 (20) (95)

最新鋭の自動空調システムが完備されたガラス温室や、あらゆる植物を栽培する耕地など、農学研究に不可欠な実験施設が集約されています。





建築構造実験棟 (87)

10MN(約1000トン)の鉛直加力性能を有する大型構造物試験システム等を設置。国内の大学では最大級の加力性能で、2MN水平加力装置(写真右奥)と組み合わせて、大型構造物の構成要素の載荷実験を幅広く実施することができます。



カイコバイオリソース研究施設 (19)

蚕の学術研究上、重要な生物遺伝資源(バイオリソース)の収集・保存・活用を行う施設。保有する蚕の種類は世界一です。写真的の繭は人工的に染色したものではなく、遺伝的変異によるものです。

Qasis [センター2号館] (60)

洋食が中心のカフェテリア。お昼はもちろん、朝カレーやおにぎりセットなどの朝食も人気です。夜のビュッフェは要予約。ハラル料理も提供しています。

おすすめ チキン南蛮カレー

[営]7:45~17:00 [休]土日祝 [席]200席 [TEL]092-805-7702



ビッグさんど (57)

天候の良い日はビッグダイニングのテラスでお食事をどうぞ! メインダイニングは多種の小鉢など、メニューが豊富。焼きたてパンもあります。

おすすめ 鶏天定食

○メインダイニング[営]平日8:00~20:30, 土11:00~14:00, 17:00~19:30, 日祝11:00~14:00 [休]年末年始
や長期間休暇中の特定日 [席]466席 [TEL]092-805-7701 ○(地下1階)ビッグダイニング[営]11:00~13:30
[休]土日祝 [席]640席 [TEL]092-805-7701 ○ローソン[営]7:00~21:00 [休]日祝 [TEL]092-807-8845



ビッグリーフ (37)

食堂、モスバーガー、タリーズコーヒー、ローソンが入った生活支援施設。3階のテラスからは、福岡タワー・福岡ヤフオク!ドームを一望できます。

おすすめ 全部のせカレー

○GARDEN KITCHEN[営]平日8:00~20:00, 土10:00~19:00, 日11:00~14:00 [休]祝・年末年始 [席]220席 [TEL]
092-805-5177 ○タリーズコーヒー[営]9:00~19:00 [休]土日祝 [席]45席 [TEL]092-805-5358 ○モスバーガー[宮]平日10:00
~19:00, 土日祝10:00~14:30 [席]38席 [TEL]092-805-5385 ○ローソン[営]7:00~21:00 [休]日祝 [TEL]092-807-4420



E-café [西講義棟] (34)

西講義棟1階にあるカフェ。食事やパン、ドリンク等を提供しています。名称は公募を行い、工学(Engineering)にちなんだ「E-café」になりました。

おすすめ 週替わりプレートランチ

[営]平日8:00~20:00, 土11:00~14:00 [休]日祝 [席]68席 [TEL]092-805-7722



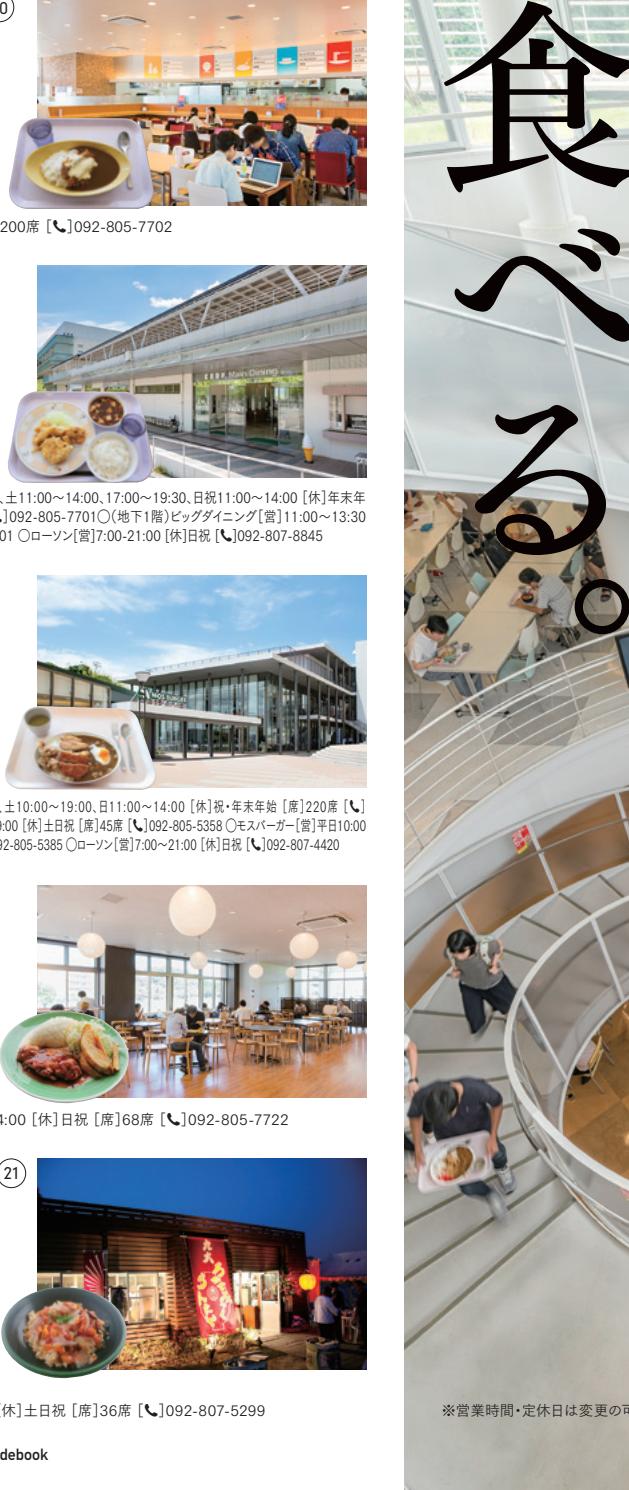
九大あかでみくらんたん (21)

屋間は低価格の定食等を、夜は食事のほか、アルコール類の提供も行っています。サークル、研究室等の集会所としても利用されています。

おすすめ 週替わりの丂メニュー

(写真は中華丂あんかけ丂丼)

[営]11:00~14:00, 17:00~21:00 [休]土日祝 [席]36席 [TEL]092-807-5299



※営業時間・定休日は変更の可能性があります。

リーズナブルでスタミナたっぷりなものから、彩り鮮やかな野菜がふんだんに使われたものまで多様なメニューが選べる食堂・レストラン。各ゾーンに設置され、店舗毎に違った雰囲気やキャンパスの景色も楽しめます。



ビッグどら ⑬

伊都キャンパスが稼動し始めた2006年に完成した最初の生活支援施設。食堂・喫茶、ローソン、書店、ATMなどが入っています。

おすすめ かつ丼

○食堂 [當] 平日8:00～20:00、土11:00～14:00 [休] 日祝 [席] 約740席 [📞] 092-807-3195
○書店 [當] 10:00～19:00 [休] 日祝 [📞] 092-807-3061 ○ローソン [當] 7:00～21:00 [休] 日祝 [📞] 092-807-0135



アグリダイニング [ウエスト5号館] ⑯

ウエスト5号館に10月1日オープン予定。眺望が良く、伊都キャンパスで一番西の食堂。農学にちなみ、アグリダイニングと名付けられました。

[當] 平日8:20～20:00、土11:00～14:00 [休] 日祝 [席] 210席 [📞] 092-834-2820



ビッグスカイ ⑭

イーストゾーンの食堂として、10月1日にオープン予定。高台にあり、全面ガラス張りなので、見晴らしの良さは抜群です。

[當] 平日8:20～20:00、土11:00～14:00 [休] 日祝 [席] 470席 [📞] 092-834-2900



L-café [イースト1号館] ⑮

イーストゾーンに10月1日オープン予定。店内は木目調で、落ち着いた設計。パンとスープ・サラダのセットなど提供する予定です。

[當] 8:20～18:30 [休] 土日祝 [席] 50席 [📞] 092-834-2068





ビッグオレンジレストラン ⑤8

九州大学情報発信拠点のビッグオレンジは、レストランを併設しています。落ち着いた雰囲気のフルサービスレストランで、懇親会・パーティー等での使用も可能です。

[営]11:30~14:00※夜は要予約(団体のみ) [休]土日祝 [席]130席
[TEL]092-805-7703



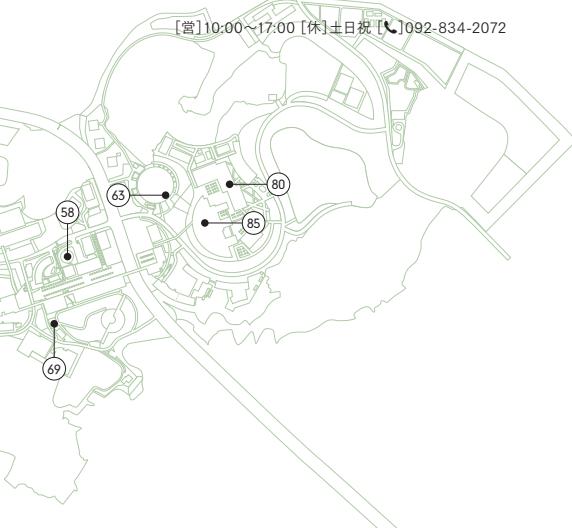
買 う



ピッグオレンジ Q-shop (58)

ピッグオレンジ内に設置されたアンテナショップ。「Q-shop」では、九大グッズなどのお土産を買うことができます。

[営]10:00~17:00 [休]土日祝 [📞]092-834-2072



皎皎舎 (69)

誰でも利用できる福利厚生施設として九州大学生生活協同組合からの寄附により建てられました。文房具・情報機器・書籍の勉学ゾーン、コンビニードや自炊食材の日常ゾーンのほかに旅行や保険も取り扱っています。

[営]○日常ゾーン／平日8:00~20:00、土8:00~19:00、日祝10:00~17:00 ○勉学ゾーン／平日8:00~20:00、土11:00~14:00 ○注文カウンター／平日9:00~20:00、土11:00~14:00 ○旅行カウンター／平日10:00~18:00 [休]年末年始 [📞]092-805-7700

九大生協売店 (28) (31) (80)

[ウェスト5・2号館、イースト1号館]

お弁当、パン、文具類、雑誌、日用品、九大グッズ等を販売しています。イースト1号館とウェスト5号館の店舗は、10月1日にオープン予定。

○九大生協ウェスト5号館店(ウェスト5号館)[営]平日8:20~20:00、土10:00~17:00 [休]日祝 [📞]092-834-2810 ○九大生協コンビニ店(ウェスト2号館)[営]7:00~23:00[休]年末年始 [📞]092-806-9803 ○九大生協イースト1号館店(イースト1号館)[営]平日8:20~20:00、土10:00~17:00 [休]日祝 [📞]092-834-2139

動く。

九州大学には現在、文化系67種、体育系52種、合計119種の公認学生団体があり、5,000人を超える学生が活動しています。キャンパスには、学生の課外活動を含め、教職員の福利厚生を支える様々な施設を整備しています。



総合体育館 ⑥

学生のサークル活動の場として、7大戦等の大会にも利用可能な公式競技対応施設。教職員の福利厚生施設としての役割も果たし、キャンパスアメニティの向上を図っています。



多目的グラウンド ⑥ ⑨

センターゾーン、イーストゾーンに設置されている多目的グラウンド。ウエストゾーンに設置されている陸上競技場等同様、大学公認サークルの他、一般学生や教職員も利用できます。



弓道場 ④

ウエストゾーンに設置された10人立ちの弓道場。キャンパスにはその他アーチェリー場（ウエストゾーン）、テニスコート（ウエスト、センター及びイーストゾーン）も設置されています。



野球場・陸上競技場 ② ③

野球場及び400mトラックを備えた陸上競技場はウエストゾーンに設置されています。



しょうとう 松濤鍊成場 ⑤

松原の松が残る箱崎キャンパスの内外で寒風吹きすさぶ中、自己の心身を鍛えた姿を彷彿とさせるとして名が付いた松濤鍊成場。その名を伊都キャンパスでも引き継ぎ、箱崎松原につながる歴史を記憶しています。



屋内プール【総合体育館】⑥



センターゾーンの総合体育館1階に設置されている屋内プール。三浦工業(株)を中心とする多くの方々からの寄附により、屋内温水プールが設置され、年間を通して利用できます。

課外活動施設Ⅰ・Ⅱ ⑥ ⑯

課外活動施設Ⅰ・Ⅱともにグラウンドや体育館近くに設置され、施設内は部室等に活用されています。

キャンパス・コモン ⑯

保全緑地との間に開放的なオープンスペース群が連続するキャンパス・コモンは、スポーツやジョギング等思い思いの活動ができる憩いの場となっています。

住む。



伊都キャンパスには日本人学生だけではなく、留学生、外国人研究者などあらゆるニーズに配慮した寄宿舎を設置しています。

伊都協奏館 ⑨₂

留学生が主に居住する寄宿舎で、約600名が居住可能です。多国籍の学生と生活を共にすることで、生活レベルでの異文化体験、豊かな人間性の形成や外国語能力の向上が期待されます。



ドミトリーⅠ～Ⅲ ⑦₁ ⑦₂ ⑦₃

ドミトリーⅠには「株やすや」の寄附による留学生向けフロア「やすやフロア」が、ドミトリーⅢには日本人学生と留学生が共同生活できる部屋があります。3棟合計で約650名が居住可能です。

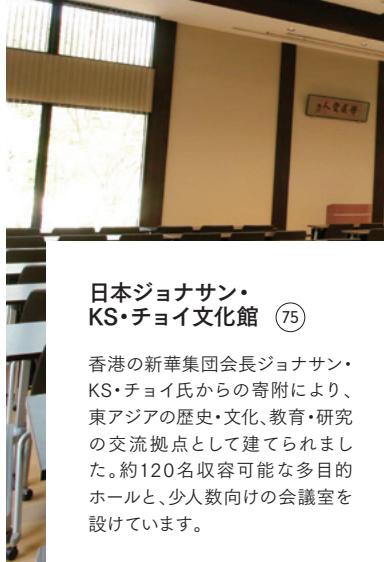


伊都ゲストハウス ⑦₄

九州大学で教育研究に従事する外国人研究者等のための木造施設です。全戸数33戸で1階には多目的ホールや会議室、和室も備えています。



逢 う。



日本ジョナサン・
KS・チョイ文化館 ⑦5

香港の新華集団会長ジョナサン・KS・チョイ氏からの寄附により、東アジアの歴史・文化・教育・研究の交流拠点として建てられました。約120名収容可能な多目的ホールと、少人数向けの会議室を設けています。



日々の生活だけでなく、学会や会議など学内外を問わず多くの機会に使われています。多くの人が会する場所が、伊都キャンパスには多様にあります。



九大ゲートブリッジ ⑥0 - ⑥1

センター2号館と3号館を結ぶ連絡橋で、大通りで分断されたキャンパスの東西を結んでいます。愛称は一般公募により名付けられました。



稲盛財団記念館 ④8

(公財)稲盛財団からの寄附により建設されました。人類の平和と繁栄に貢献することを目的とする稲盛財団の理念の下に、社会に広く開かれた本学の象徴として、また研究教育、国際交流、地域交流を推進する拠点として活用しています。



CHECK POINT! 見学の見どころ

稲盛財団記念館1階にある展示施設。京都賞や稲盛財団の活動を紹介するパネルをはじめ、授賞式の模様、歴代受賞者によるメッセージなどを展示。



京都賞ライブラリー

48

ITO CAMPUS MAP

WEST ZONE ウエストゾーン

- ① アーチェリー場
 ② 野球場♥
 ③ 陸上競技場♥
 ④ 弓道場
 ⑤ 松濱練成場
 ⑥ 課外活動施設 II ♥
 ⑦ 小体育館 ♥ II
 ⑧ 加速器・ビーム応用科学センター(CE70)
 ⑨ 船舶海洋性能工学実験棟(EN80)
 ⑩ 先進航空宇宙工学実験棟(EN70)
 ⑪ 衛星通信実験棟(IE20)
 ⑫ アグリ・バイオ研究施設(AG40)♥
 ⑬ パブリック3号館(CF3)
 検収センター
 ⑭ 次世代エネルギー実証施設(FE)
 ⑮ テニスコート
 ⑯ 生物多様性保全ゾーン
 ⑰ 生物環境利用推進センター(AG10)
 ⑱ 水環境実験棟・森林保全実験棟(AG11)
 ⑲ カイコバイオリソース研究施設(AG22)
 ⑳ 植物園場施設
 ㉑ 九大あかでみくっらんたん(食堂)
 ㉒ 工学系実験施設群
 ㉓ 工学系総合研究棟(コラボ・スペース)
 ㉔ 鉄鋼リサーチセンター(EN40)
 ㉕ 水素ステーション(HY40)
 ㉖ 水素エネルギー国際研究センター(HY30)
 ㉗ 水素材料先端科学研究センター(HY10)♥
- ⑧ ウエスト5号館♥
 アグリダイニング(食堂・売店・書店)
 ㉙ ウエスト4号館(2階/就職情報室、就職相談室)♥
 ㉚ ウエスト3号館♥
 キャンパスライフ・健康支援センター(健康相談室、学生相談室)
 ㉛ ウエスト2号館(売店・書店)♥
 ㉜ ウエスト1号館 ♥
 ㉝ ビッグどら(食堂・喫茶・売店・書店)
 ㉞ 西講義棟、E-café(喫茶)
 ㉞ 石のアート QIAO(チャオ)
 ㉞ 総合学習プラザ
 ㉞ ビッグリーフ(食堂・喫茶・売店)
 ㉞ 理系図書館、Libca(喫茶)♥
 ㉞ 情報基盤研究開発センター棟♥
 ㉞ 低温センター(伊都地区センター)(CE60.61)
 ㉞ 超伝導システム科学研究センター
 磁気ナノバイオセンシング研究開発センター(CE50.51)
 ㉞ 先導物質化学研究所(CE41)♥
 ㉞ 附属環境工学研究教育センター(CE40)
 ㉞ アイソトープ総合センター伊都地区実験室(CE31)
 ㉞ 超高圧電子顕微鏡棟(超顯微解析研究センター)(CE20.21)
 ㉞ パブリック1号館(CF1)



- (47) 国際宇宙天気科学・教育センター(CE10)
 (48) 稲盛財団記念館(稻盛フロンティア研究センター)
 中国家庭料理 天天(食堂)
 (49) エネルギーセンター
 (50) パブリック4号館(CF4)♥
 韓国研究センター
 (51) エコセンター
 (52) パブリック2号館(CF2)
 童夢カフェ(喫茶)
 (53) キャンパス・コモン

CENTER ZONE センターゾーン

- (54) 給水センター、環境安全センター
 (55) センター5号館(H31.4月開館予定)
 (56) センター6号館
 伊都診療所(H31.2月開院予定)
 (57) ビッグさんど(食堂・売店)♥
 キャンパスライフ・健康支援センター
 (健康相談室、学生相談室、コーディネート室)
 (58) ビッグオレンジ(情報発信拠点・売店)♥
 ビッグオレンジレストラン(食堂)
 (59) センター1号館♥
 (60) センター2号館♥
 嘴鳴(おうめい)天空広場、Q-Commons
 留学生センター(キャリア・就職支援)
 Oasis(食堂)
 (61) センター3号館 ♥
 (62) センター4号館
 (63) 椎木講堂♥
 大学本部♥
 ITRI・ITO(食堂)
 (64) 山川健次郎初代総長胸像
 (65) テニスコート
 (66) 調外活動施設!
 (67) 総合体育館♥

- (68) 多目的グラウンド
 (69) 咲咲舎(書店・売店)
 (70) 亭亭舎
 (71) ドミトリイ!(学生寄宿舎)♥
 (72) ドミトリイ!(学生寄宿舎)♥
 (73) ドミトリイ!(学生寄宿舎)♥
 (74) 伊都ゲストハウス
 (75) 日本ジョナサン・KS・チョイ文化館
 (76) カーボンニュートラル・エネルギー
 國際研究所(I²CNER)第1研究棟♥
 (77) カーボンニュートラル・エネルギー
 國際研究所(I²CNER)第2研究棟♥
 (78) 次世代燃料電池産学連携研究センター(NEXT-FC)
 (79) 共進化社会システムイノベーション施設

EAST ZONE イーストゾーン

- (80) イースト1号館(売店、2階/就職情報室・就職相談室)♥
 L-café(喫茶)
 (81) イースト2号館♥
 (82) 大講義室 I
 (83) 大講義室 II
 (84) ビッグスカイ(食堂)
 (85) 中央図書館♥
 情報統括本部 iCubeサポートデスク
 男女共同参画推進室
 教材開発センター
 記録資料館
 童夢カフェ(喫茶)
 (86) 石ヶ原古墳の横穴式石室
 (87) 建築構造実験棟(HE10)
 (88) 建築環境実験棟(HE20)
 (89) AMS専攻実験棟(IS10)
 (90) 行動実験棟(HE30)
 (91) 総合臨床心理センター(HE40)
 (92) 伊都協奏館(学生寄宿舎)♥
 (93) 多目的グラウンド
 (94) テニスコート
 (95) 植物園場施設

(2018年10月現在)

伊都キャンパス見学について

キャンパス見学希望のみなさまへ

- 伊都キャンパスは「地域に開かれた魅力的なキャンパス」です。
屋外からの建物の見学等により自由にキャンパス内を散策いただけます。
- 講義、実験中の教室の近くではお静かに願います。
- 安全確保のため、警備員がお声かけすることがあります。

食堂等のご利用について

全学部の1年生は伊都キャンパスセンターゾーンで履修します。このため授業期間中(4月～8月第1週、10月～2月第2週)センターゾーンの「ビッグさんど」(19ページ)「Qasis」(19ページ)は、昼休み時間帯は非常に混雑します。混雑時を避けてご利用ください。

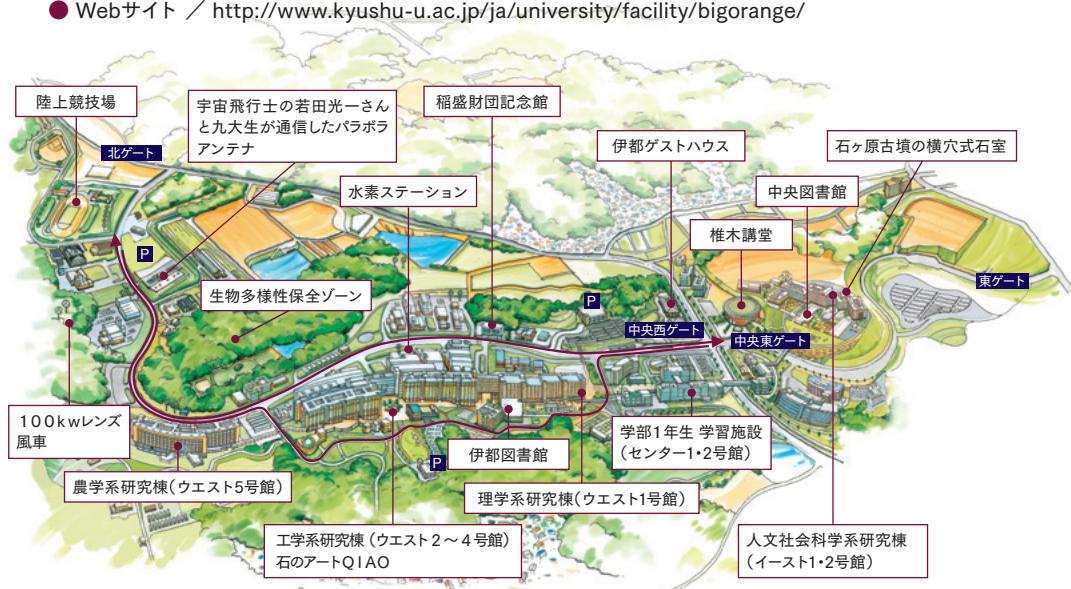
車窓見学コース

散策コースについてはビッグオレンジでマップを配付しています。

お車を利用して、キャンパスを見学いただけるコースです。

見学等お問合せ

- 〒819-0395 福岡市西区元岡744番地 ビッグオレンジ
- TEL／092-802-2300,2303 FAX／092-802-2302
- Email／BigOrange@jimu.kyushu-u.ac.jp
- Webサイト／<http://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/facility/bigorange/>



各キャンパスへのアクセス



※所要時間はおよそその時間。 ※伊都キャンパスへは、博多、天神からの直行バスも運行。



伊都キャンパス完成ロゴについて

10年以上をかけた伊都キャンパスの完成を祝い、同時に未来へ向けて全学一丸となって不断の成長を続けるイメージから発想したものです。伊都キャンパス完成記念関連行事にも用いられています。

[\[編集\]](#)

九州大学広報室

〒819-0395 福岡市西区元岡744
<http://www.kyushu-u.ac.jp>